

保護者様

近畿大学附属広島高等学校・中学校 福山校
校長 小西 健二

学校再開にむけての新型コロナウイルス感染症に対する対応について(お願い)

新緑の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より本校教育活動に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度の新型コロナウイルスの感染拡大に伴う臨時休校措置により、各ご家庭には大変なご負担をおかけいたしておりますが、県下の緊急事態宣言解除を受け、予定通り6月1日(月)から学校を再開できる運びとなりました。つきましては、今後の登校に当たってのお願い事項についてまとめましたので、ご確認ください。

1. 感染が疑われるケースがあった場合、以下のような対応をします。

(1)PCR 検査を受けて陽性だった場合

- ①治癒するまで、当該生徒は出席停止、教職員は自宅待機とします。
- ②「感染者」(「濃厚接触者」では無い)と同一教室で授業を受けた生徒は濃厚接触者となるため、当該学級は学級閉鎖とします。また、その他濃厚接触者の可能性がある生徒についても出席停止とします。停止期間の基準は、感染者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間とします。
※教員の場合は県健康福祉局と相談。
- ③「感染者」の学校での活動(マスクの有無、行動歴など)、接触者の多寡、学校における感染対策の状況などを勘案し、県健康福祉局と相談した上で、学校の全部または一部(学級閉鎖または学年閉鎖)の臨時休業の判断をする場合があります。

(2)PCR 検査を受けて陰性だった場合

- ①濃厚接触者として検査を受けた場合の学校復帰または職場復帰する目安
患者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間の「出席停止」とします。
- ②①以外で検査を受けた場合の学校復帰または職場復帰する目安
健康観察を継続してください。

2. その他

- ・感染者が出た場合、原則として、保健所との連携を図りながら対応を行います。
- ・保健所からの指導に基づき、随時、校内の消毒を実施します。
- ・体が暑さに慣れていないことや、マスク着用による熱中症の危険があるため、熱中症対策にご協力ください。ご家庭で水分やアイシング用の氷等をご準備いただき、適宜、水分補給や体の冷却が行えるようにご持参ください。
- ・登校時は、マスクを着用し、ハンカチやタオルを持参させてください。
- ・教職員はマスクを原則着用していますが、授業実施の上で、マスク着用が困難な場合は、代用としてフェイスシールドを着用する場合があります。

以上